

番良い方法です。そのため、村では「農地銀行」という制度を作っています。この制度を利用して、農業を専門的に行う人たちにより広い農地を有効に使うことができるように力を入れています。

(2) いろいろな作物を組み合わせた農業

米作りが制限されているために、農家ではいろいろな野菜を米と組み合わせさせて作り、収入を多くしようとしています。

都路村ではトマトやインゲンなどいろいろな野菜をつくっていますが、これらの作物をたくさん作り出荷できるように、農家の人たちにはたらきかけています。

また、米や野菜作りといっしょに、肉用牛や乳牛を飼っている農家も多くあります。肉用牛や乳牛をかうために、小屋にわらやおがくずをしきますが、これが堆肥たいひになります。

堆肥は田や野菜畑に入れられ、土を良くします。



農事道ばた相談